

GUEST ATHLETE 世界5カ国のクラブチームでプレーの女性アスリート

網本麻里選手 車いすバスケットボール



網本麻里（大阪市出身）車いすバスケットボール日本代表フォワード。北京2008・東京2020・パリ2024パラ出場、北京でのパラリンピックで大会得点王、2011年U25世界選手権では、一試合で51点のスコアを記録。国内での活動、日本代表活動以外に海外ではオーストラリア・ドイツ・スペイン、フランスでクラブ所属経験がある世界屈指の車いすバスケットボール女性プレーヤー。

PROFILE

網本選手のプロフィール

今回、皆さんの学校に訪問する、パラアスリート三元選手のプロフィールの一部をご紹介します。他にも聞いてみたいことがあったら伊藤選手に質問してみよう！



普段の活動は？

アスリートとしての活動が中心です！
所属は大阪の女子チーム“カクテル”ですが、海外のクラブチームでの活動もしています。
オーストラリア、スペイン、ドイツ、フランスでプレーしました！



競技との出会いは？

バスケットをしていて、バスケットすることが難しくなったため。お母さんが車いすバスケットを見つけてくれたのがきっかけです！
オーストラリアへの合宿も本格的に始めた理由の一つです！



好きものは？

アニメ鑑賞で最近見ているのは「薬屋のひとり言」「呪術廻戦」「怪獣8号」にハマっています！
好きな色は緑で、好きな食べ物はおにぎり（具なし）、チーズケーキです！

HOW ABOUT

車いすバスケットボールってどんなスポーツ？

俊敏な車いす操作と巧みなチームプレーが魅せる、熱く戦うパラスポーツ！

車いすバスケットボールは、スピード・技術・戦略が融合した迫力あるパラスポーツです。通常のバスケットボールと同様に5人対5人でプレーし、ドリブルやパス、シュートを駆使して得点を競います。選手たちは車いすを自在に操り、スピーディーな展開や緻密な連携プレーで観客を魅了します。また、障害の程度に応じた持ち点制ルールがあり、多様な選手が同じコートで活躍できるのも大きな特徴です。



INTERVIEW

今回の授業で一緒に考えて欲しいこと

網本選手から考えてもらいたいメッセージを記載



ー 網本選手にとって障がいてどういうものだと思いますか？

私の障がいはチャームポイント！！
それぞれの個性。でも私自身チャームポイントと思えるようになったのは大人になってからかな！

ー あなたは壁にぶつかった時にどう向き合いましたか？

しんどい、辛いこと。でも自分にしか超えられない壁！！
でもそれを一気に越えられない時もある。そんな時はマイペースに、休むこともとても大事。自分の人生は自分でしか進めないから、自分らしくできるようになるまで休む。

ー 今回の授業をきっかけにみんなに考えてもらいたいところはありますか？

出来ること出来ないことは人それぞれ違うよ。人と一緒なことで、違うことがあることが素晴らしいということを知ろう。そして、今まで自分が知らなかったことを初めて知った時の自分の感情を大切にしよう。

**皆さんもこの機会に、“あなたにとっての障がい（壁）”って何か考えてみよう！
きっと正解はこれからみんなが生活していく中で見つかるものかもしれませんね**

NOTICE

網本麻里選手の活動をもっと知ってみよう！

授業だけで網本選手の事を知ることができなかったみなさんはこちらをチェック！

もっと選手のことを知りたい方は、活動の様子やインタビュー記事をぜひチェックしてみてください！センターポールの公式サイトでは、パラアスリートたちのプロフィールや競技への思い、イベント情報などを掲載中。さらに、選手本人のSNSでは、日々のトレーニングや試合の舞台裏など、リアルな姿が発信されています。応援の一步を踏み出そう！



REQUEST

ぜひアンケートにご参加ください

パラスポーツで社会をもっとポジティブに！皆さんのご意見をお聞かせください。

私たちセンターポールはパラアスリートと一緒にパラスポーツでみんながスポーツを楽しめる社会を目指しています！今回の授業に参加して「こんな制度があったらいいな」「こんな話が印象に残った」など、あなたの意見をぜひ聞かせてください！

- 回答方法 画像のQRコード「アンケートフォーム」から
- 回答締切 2026年3月末まで
- 対象 交流授業にご参加いただいた企業、教員、保護者の皆様

アンケートフォーム »

